

快挙！県大会準優勝

11月3日(月・祝)

多古町スポーツ少年団

千葉県スポーツ少年団軟式野球交流大会第1回低学年の部(4年生以下)で、多古町スポーツ少年団が準優勝という素晴らしい成績を収めました。準決勝、決勝では、2試合連続の延長戦となりましたが、粘り強く、最後まであきらめずに戦う子どもたちの姿から勇気と感動をいただき、会場は大きな歓声で包まれました。多古町スポーツ少年団の今後の活躍に期待します。



▲大活躍をした多古町スポーツ少年団の皆さん

準決勝	延長戦							計
	1	2	3	4	5	6	7	
富里Rエンゼルス	0	0	0	1	3	1	0	5
多古町スポーツ少年団	2	0	2	0	0	1	1	6

決勝	延長戦						計
	1	2	3	4	5	6	
光ヶ丘シャークス	0	0	1	1	0	3	5
多古町スポーツ少年団	0	0	0	0	2	0	2

アートで特別なクリスマスに！

ワクワク届ける空間に大変身！ 11月9日(日)

多古町コミュニティプラザで、町内を走るバス2台の車内をクリスマスデコレーションで彩るイベントが開催されました。この取り組みは、京成バス千葉イーストとジェイアール(JR)バス関東の協力のもと、多古町地域おこし協力隊の有志が企画したもので、約60人が参加しました。

当日は自分たちで描いたイラストなどを空港シャトルバスとJRの路線バスそれぞれの車内を飾ったり、昼食で暮らしの間の多古米おにぎりを味わったりしながら交流を深めました。参加した子どもたちからは「自分たちで作った作品を飾ることができて楽しかった」との声もあり、創造力や感性を育む貴重な時間となりました。



▲夢中になってデコレーション



▲色とりどりの絵の具を使ってイラストを制作



▲すてきな空間をつくり上げた参加者の皆さん

中学生が職場体験

仕事のリアルを体験 11月12日(水)～14日(金)

多古中学校2年生による職場体験学習が、3日間にわたり行われました。普段の学校生活を離れ町内や成田空港内など近隣の事業所を訪問し、大人と一緒に仕事を体験しました。実際に現場に立つことで、仕事の具体的なイメージを持つことができました。

参加した生徒からは「将来の仕事を意識して職場体験事業所を選びました」といった前向きなコメントが聞かれました。この経験が、将来の進路を決める一助になることを期待しています。



(本屋)



(多古こども園)



(シューリペアセンター)

◀地道な作業もてきぱきとこなします

◀特技のピアノ演奏でみんなと大合唱

◀靴作りに挑戦



おめでとうございます

危険業務従事者叙勲 (令和7年11月3日付)

ずいほうそうこうしょう おがわ かつみ
瑞宝双光章 小川 勝己さん(元千葉県警視)



警察官として約40年間、県内各地で地域の安全確保や要望の解決などに貢献されました。成田空港開港前後の警戒警備など困難な業務にも取り組まれましたが、楽しいと思えることもたくさんあったそうです。

これからも多古町の安全のために協力し、家族や自然を愛して暮らしていきたいとお話いただきました。

イオンとの地域活性化に向けた協働の取り組み



11月28日、町はイオン株式会社、公益財団法人イオンワンパーセントクラブ、公益財団法人イオン環境財団と今後の連携を目的とした合意書を取り交わし、地域資源の活用などについて検討を開始することとしました。

これまで、公益財団法人イオンワンパーセントクラブからは地域の伝統文化の継承やイベントなどにおいても、個別に支援をいただいております。

今後は、町の地域資源を活用し、環境、文化、教育、産業、交流などに関する分野で相互理解を深め、相互協力関係を構築し、持続可能な地域社会の形成に協働して取り組んでいきます。